

広告付案内サイン・Wi-Fi 整備事業について

1 目的

無料Wi-Fiについては、飲食店や商業施設、空港・駅等において整備が進んでいる一方で、道路や駅前広場等の公共空間への整備が不十分となっています。

このため、ラグビーワールドカップ2019™及び東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、国内外からの来訪者に快適な滞在環境を提供するため、外国人観光客をはじめ多くの来街者が訪れる横浜都心部の公共空間において、訪日外国人等からのニーズの高い、Wi-Fi や案内サインの整備及び維持管理を民間事業者との連携により行い、滞在環境の向上を図ります。

2 事業の進め方

事業者公募により選定された民間事業者が、横浜都心部の道路上や駅前広場の公共空間において、既存案内サインの再整備を基本として、広告を活用した案内サイン及びWi-Fi 設備の整備及び長期的な維持管理を、広告料収入を財源として行います。

3 事業概要

(1) 整備箇所

両大会を契機に訪れる外国人観光客等による利用を想定して、横浜駅周辺地区、みなとみらい21地区、関内・関外地区及び新横浜駅周辺地区を対象エリアとします。

(2) 広告の取扱い

掲出される広告については、都市景観を損なわず、周囲と融合できるものとし、なお、専門的知見を有する方々にご意見を伺いながら、都市景観や通行障害などの検証等を行います。

4 事業スケジュール（予定）

平成29年夏頃	公募型プロポーザルによる事業者公募実施
平成29年度内	事業者選定及び協定締結、各種法令手続き開始
平成30年度	案内サイン・Wi-Fi の整備に着手
	ラグビーワールドカップ2019™の開催までに、対象エリアでの利用を順次開始

■整備対象予定エリア



■整備対象予定エリア内の既存案内サイン

